

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	公益財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団
公演団体名	名古屋フィルハーモニー交響楽団

内容	
内容①	
短縮版ワークショップ (小学校において、長時間1ヶ所に留めることが難しいと判断された場合を想定) <小学生プログラム…30分を実施> (10')	
1. 派遣メンバーの自己紹介とミニ・コンサート、オーケストラ講座	
<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人の独奏→全員合奏 ・オーケストラで使われている楽器の特徴、歴史、成り立ちについての説明 ・オーケストラを構成する弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器セクションごとに、「名フィルのなかまたち」の図を用いて説明 	
2. 《フレンチ・カンカン》のボディ・パーカッション指導	(15')
<ul style="list-style-type: none"> ・実演（または音源）と一緒に、身体を動かして本公演の練習を行う 	
3. オーケストラ・プレイヤーへの質問等	(5')
<ul style="list-style-type: none"> ・学校からの希望に応じて実施 	
★ワークショップと同時進行で、同行スタッフは担当の先生と打合せを実施	
<中学生プログラム…30分を実施>	
1. 派遣メンバーの自己紹介とミニ・コンサート、オーケストラ講座	(10')
<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人の独奏→全員合奏 ・オーケストラで使われている楽器の特徴、歴史、成り立ちについての説明 ・オーケストラを構成する弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器セクションごとに、「名フィルを構成する楽器たち」の図を用いて説明 	
2. 《ハンガリー舞曲第5番》のボディ・パーカッション指導	(15')
<ul style="list-style-type: none"> ・実演（または音源）と一緒に、身体を動かして本公演の練習を行う 	
3. オーケストラ・プレイヤーへの質問コーナー等	(5')
<ul style="list-style-type: none"> ・学校への希望に応じて実施 	
★ワークショップと同時進行で、同行スタッフは担当の先生と打合せを実施	
内容②	
教材送付ワークショップ (大人数での接触機会を減らす等の理由により事前のWSができない場合を想定) <昨年作成した映像コンテンツを提供し、本公演までに授業等での鑑賞を依頼> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に「名フィルを構成する楽器たち」または「名フィルのなかまたち」の図をお送りします。 	

タイムスケジュール (10:30 開演の場合)	
10:00～10:30	出演者・スタッフ会場入り → 楽器セッティング・準備
10:30～11:00	ワークショップ(同時進行で本公演に向けての打ち合わせを実施)
11:00～11:30	撤収(午後にもワークショップがある場合は次の学校へ移動)
※状況に応じ変動する可能性があります	

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

指揮者：1名 演奏者：3～4名 スタッフ 1～2名 合計：5～7名

学校における事前指導**1. ボディ・パーカッション《フレンチ・カンカン》、《ハンガリー舞曲第5番》の指導**

ワークショップまでに振り付けを覚える必要はありません。「音楽を聴いて、身体に染み込ませる」こと、「リズムに乗って、楽しく身体を叩くことができる」ことを目標とし、授業等で指導を行ってください。

2. 本公演の予習

本公演で演奏する曲目について、いくつかの音源を用意しています。給食時間や放課後に音源 CD を流すなど、事前にお聴きいただくことでより理解が高まり、本公演時にオーケストラの音楽に素早く馴染めるはずです。

3. その他

事前指導ではありませんが、プロの演奏家たちが学校を訪問する貴重な機会です。日頃の部活・授業における楽器の練習方法や、音楽に関する疑問、音楽室にある楽器のメンテナンスなど、児童・生徒の皆さんのみならず、先生方もこの機会にぜひ質問を投げかけてください。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	公益財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団
公演団体名	名古屋フィルハーモニー交響楽団

演目	
<p><短縮 30 分プログラム> 小学校</p> <p>【豊かな響きを味わおう】</p> <p>1. ビゼー：歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」 (3')</p> <p>【ユーモラスな“音”を味わおう】</p> <p>2. アンダーソン：シンコペイテッド・クロック (3')</p> <p>【表現を味わおう】</p> <p>3. ブラームス：ハンガリー舞曲第 5 番 (3')</p> <p>【一体感を味わおう/ボディ・パーカッション】</p> <p>4. オッフェンバック：喜歌劇『天国と地獄』序曲より「フレンチ・カンカン」 (3')</p> <p>【オーケストラの名曲を味わおう】※選択プログラム</p> <p>5a. シベリウス：交響詩『フィンランディア』</p> <p>5b. ベートーヴェン：交響曲第 5 番『運命』より第 1 楽章</p> <p>5c. エルガー：行進曲『威風堂々』第 1 番</p> <p>【サプライズ・アンコール！オーケストラと校歌を歌ってみよう】</p> <p>6. 青谷良明編曲：各校校歌 (3')</p> <p style="text-align: right;">※各学校の要望に合わせて変更する可能性があります</p>	
<p><短縮 30 分プログラム> 中学校</p> <p>【豊かな響きを味わおう】</p> <p>1. ビゼー：歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」 (3')</p> <p>【曲の変化を味わおう】</p> <p>2. グリーグ：4つのノルウェー舞曲より第 2 番 (3')</p> <p>【表現を味わおう～指揮者体験～】</p> <p>3. ブラームス：ハンガリー舞曲第 5 番 (12')</p> <p>【オーケストラの名曲を味わおう】※選択プログラム</p> <p>4a. シベリウス：交響詩『フィンランディア』</p> <p>4b. ベートーヴェン：交響曲第 5 番『運命』より第 1 楽章</p> <p>4c. エルガー：行進曲『威風堂々』第 1 番</p> <p>【サプライズ・アンコール！オーケストラと校歌を歌ってみよう】</p> <p>5. 青谷良明編曲：各校校歌 (3')</p> <p style="text-align: right;">※各学校の要望に合わせて変更する可能性があります</p>	

<p><短縮 45 分プログラム>小学校</p> <p>【豊かな響きを味わおう】</p> <p>1. ビゼー：歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」 (3')</p> <p>【楽器の音色を味わおう】</p> <p>2. 楽器紹介コーナー (12')</p> <p>【ユーモラスな“音”を味わおう】</p> <p>3. アンダーソン：シンコペイテッド・クロック (3')</p> <p>【表現を味わおう】</p> <p>4. ブラームス：ハンガリー舞曲第 5 番 (3')</p> <p>【一体感を味わおう/ボディ・パーカッション】</p> <p>5. オッフエンバック：喜歌劇『天国と地獄』序曲より「フレンチ・カンカン」 (3')</p> <p>【オーケストラの名曲を味わおう】※選択プログラム</p> <p>6a. シベリウス：交響詩『フィンランディア』</p> <p>6b. ベートーヴェン：交響曲第 5 番『運命』より第 1 楽章</p> <p>6c. エルガー：行進曲『威風堂々』第 1 番 } (6~9')</p> <p>【サプライズ・アンコール！オーケストラと校歌を歌ってみよう】</p> <p>7. 青谷良明編曲：各校校歌 (3')</p> <p style="text-align: right;">※各学校の要望に合わせて変更する可能性があります</p>	
<p><短縮 45 分プログラム>中学校</p> <p>【豊かな響きを味わおう】</p> <p>1. ビゼー：歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」 (3')</p> <p>【楽器の音色を味わおう】</p> <p>2. 楽器紹介コーナー (12')</p> <p>【映画音楽を味わおう】</p> <p>3. パデルト：映画『パイレーツ・オブ・カリビアン』 (8')</p> <p>【ユーモラスな“音”を味わおう】</p> <p>4. アンダーソン：シンコペイテッド・クロック (3')</p> <p>【オーケストラの名曲を味わおう】※選択プログラム</p> <p>5a. シベリウス：交響詩『フィンランディア』</p> <p>5b. ベートーヴェン：交響曲第 5 番『運命』より第 1 楽章</p> <p>5c. エルガー：行進曲『威風堂々』第 1 番 } (6~9')</p> <p>【サプライズ・アンコール！オーケストラと校歌を歌ってみよう】</p> <p>6. 青谷良明編曲：各校校歌 (3')</p> <p style="text-align: right;">※各学校の要望に合わせて変更する可能性があります</p>	

タイムスケジュール (13:30 開演の場合) ※30 分			
09:00~11:00	舞台スタッフ会場入り → 楽器搬入・セッティング	13:30~14:00	公演
10:30~11:30	出演者会場入り	14:00~14:30	出演者撤収
12:00~12:30	ゲネプロ(直前練習)	14:30~15:30	舞台スタッフ会場撤収
12:30~13:30	昼食休憩		※開演時間により変動します

タイムスケジュール (13:30 開演の場合) ※45 分			
09:00~11:00	舞台スタッフ会場入り → 楽器搬入・セッティング	13:30~14:15	公演
10:30~11:00	出演者会場入り	14:15~14:45	出演者撤収
11:30~12:00	ゲネプロ(直前練習)	14:45~15:00	舞台スタッフ会場撤収
12:00~13:30	昼食休憩		※開演時間により変動します

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください	
指揮者:	1名
司会者:	1名
オーケストラ:	58名
スタッフ:	6名
合計:	66名
内訳 弦楽器／10型(1stVn10-2ndVn8-Va6-Vc5-Cb4)…33名 管・打楽器／Fl3-Ob2-Cl2-Fg2, Hr4-Tp3-Tb3-Tub1, Perc4, Hp1…25名	

実施校への協力依頼人員
<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒、保護者用の座席(パイプ椅子、ベンチシート等)を使用する場合、また床面保護のためシートによる養生等が必要な場合は、楽器搬入の前に設置をお願いします。 ・プログラム中の《シンコペイテッド・クロック》において、学校の先生2名に打楽器奏者として共演していただきますので、ご協力をお願いします(詳細はワークショップ時に説明します)。

演目解説
<p>■ビゼー：歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」</p> <p>フランスの作曲家、ビゼーの代表作『カルメン』の中から、華々しく奏でられ演奏会の幕開けにふさわしい「闘牛士」でスタートです！どこかで聴いたことのある音楽は児童・生徒の皆さんをオーケストラの世界へ一気に惹きつけます。</p> <p>■楽器紹介コーナー</p> <p>オーケストラを構成する各楽器を、弦楽器→木管楽器→金管楽器→打楽器の順番で紹介いたします。それぞれの楽器と奏者の個性、そして特徴がよく分かるメロディに、どうぞご期待ください。</p> <p>■アンダーソン：シンコペイテッド・クロック</p> <p>多くの親しみやすくユーモア溢れる曲を生み出したアンダーソンの作品から、「壊れた時計」というタイトルでも知られている楽曲を演奏します。今回は代表の先生に、“チク・タク”とリズムを刻む時計の針と、“リリリン”と鳴るベルを演奏していただきます！</p> <p>■合唱や伝統芸能との共演</p> <p>どの学校でも、音楽の授業をはじめ様々なシーンで合唱曲が歌われています。そんな愛唱されている合唱曲を、ピアノ伴奏ではなく、豪華オーケストラ伴奏と一緒に歌いましょう。地域に伝わる舞踊や民謡との共演も可能です！</p> <p>■グリーグ：4つのノルウェー舞曲より第2番</p> <p>元はピアノ連弾のために作曲されたものですが、グリーグ自身が各楽器の特徴を活かした色鮮やかなオーケストラ版に編曲しました。なじみやすい旋律と中間部で劇的に変化する曲想に注目です！</p> <p>■外山雄三：管弦楽のためのラプソディより「八木節」</p> <p>かつて名古屋フィルの音楽監督でもあった外山雄三さんは、2021年に90歳を迎える日本を代表する音楽家です。日本伝統の民謡が次々に登場するこの作品の中から、もっとも心揺さぶられる八木節をお届けします。</p> <p>■＜小学生対象＞ オッフエンバック：喜歌劇『天国と地獄』序曲より「フレンチ・カンカン」</p> <p>オペレッタのために作曲されたものですが、「フレンチ・カンカン」は特に有名なため単独で演奏されるようになりました。運動会でおなじみの音楽にそって、子供たちの身体そのものを楽器とした「ボディ・パーカッション」を実施します。</p> <p>■＜鑑賞＞＜指揮者体験＞ブラームス：ハンガリー舞曲第5番</p> <p>ジプシー(ロマ)に伝わる音楽を、全21曲の曲集にまとめた大作曲家ブラームス。その中から小気味良いリズムと変わるテンポで有名な「第5番」を用いて、オーケストラの指揮者体験をしていただきます。指揮者体験を希望しない場合は、鑑賞を行います。</p> <p>■＜中学生選択＞ 吹奏楽との共演</p> <p>吹奏楽部で普段から管・打楽器を演奏している生徒にとって、この体育館での演奏会はまた特別な時間となるでしょう。プロの奏者たちと並んで、オーケストラの名曲と一緒に演奏できるチャンスです！</p>

■バデルト:映画『パイレーツ・オブ・カリビアン』

クラシック音楽だけでなく、映画音楽もお楽しみいただけます。勇壮でダイナミックな音楽は、「パイレーツ・オブ・カリビアン」の魅力を存分に引き出します。オーケストラで聴く圧倒的な迫力と臨場感は別格です！

■シベリウス:交響詩『フィンランディア』

フィンランドの国民的作曲家であるシベリウスが、祖国がロシアから解放されることを願い、愛国の祈りを込めた、力強く気高い交響詩です。国家にさえ影響を与えうる音楽が持つ力を、存分に感じていただけます。

■ベートーヴェン:交響曲第5番『運命』より第1楽章

「運命はこのように扉を叩く」と伝えられる、“ダ・ダ・ダ・ダーン”のフレーズでおなじみの1曲です。たった4つの音でできているフレーズが多彩に形を変え、何度も表れ高い緊張感に包まれている楽章です。

■エルガー:行進曲『威風堂々』第1番

英国の作曲家エルガーの代表作です。特に有名な中間部のトリオ部分は、「希望と栄光の国」の名で英国第二の国歌としても知られています。卒業式で演奏されることも多く、壮大な作風は演奏会のクライマックスにピッタリです。

■青谷良明編曲:各校校歌

アンコールに用意しているのは、その学校に通う児童・生徒なら誰もが歌える「校歌」です。前奏を聴いて「おおっ」となることは間違い無し、通常歌っているピアノ伴奏とはひと味もふた味も違う、ゴージャスな管弦楽伴奏版です！

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

1. 全員を対象とした共演

小学生プログラム《フレンチ・カンカン》でのボディ・パーカッションは、児童・生徒全員を対象に実施します。オーケストラに合わせて身体を叩くことで一体感を感じていただき、音楽の醍醐味であるアンサンブルの楽しみを味わってまいります。

《シンコペイテッド・クロック》では、では学校の先生に打楽器奏者として共演してもらいます。児童・生徒たちに応援をしてもらうことで、学校全体の連帯感をより強固なものとし、絆を深める一助となることを期待します。

普段から歌い慣れている校歌が、オーケストラの伴奏によって劇的に変化する様子を体験し、歌う喜びを体感していただけます。

2. 代表者との共演

《ハンガリー舞曲第5番》での指揮者体験は、3名程度を対象に、当日指揮者・司会者がランダムに選択するか、あるいは学校側の推薦を受けて決定します。

《吹奏楽との共演》では、学校の希望に応じて吹奏楽部とオーケストラが共演します。約60名のオーケストラと共演した生徒たちは、夢の実現に等しい体験が可能となるでしょう。

※《吹奏楽との共演》では、ワークショップにおいて事前指導を実施します。

※曲目は普段学校で演奏している楽曲を編曲し、共演します。

いずれの共演企画も、児童・生徒の代表、または児童・生徒自身が実際にオーケストラと一体となって共演することで、オーケストラは決して遠い存在ではなく、身近な存在であることを認識してもらい、オーケストラに、ひいては音楽に、もっと興味を持ってもらうことを目的として実施します。

児童生徒とのふれあい

《吹奏楽との共演》で吹奏楽部と共演する学校であれば、ゲネプロ(直前練習)後の昼食休憩時間に楽員が様々な質問を受け付けるので、気軽に声をかけてください。また「お昼の校内放送」に指揮者等が出演し、本公演への期待を高めるなど、各学校の希望を踏まえて実施します。